

山梨県入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和6年11月25日 14時00分から16時00分まで 恩賜林記念館1階 東会議室		
委員	委員長：武藤 慎一（山梨大学大学院教授） 委員長代理：中島 朱美（山梨県立大学教授） 委員：猪狩 学（弁護士） 松浦 芳恵（一級建築士）		
審議対象期間	令和6年7月1日～令和6年9月30日		
総契約件数	375件	(備考) 審議件数 ・一般競争入札 6件 ・指名競争入札 1件	
一般競争入札	362件		
(総合評価)	(270件)		
通常指名競争入札	11件		
随意契約	2件		
指名停止状況	5件		
私的独占又は不当な取引制限に係る情報処理状況	0件		
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	審議した7件については、適正に処理されている。		

別紙

《抽出事案の審議》

1 〔一般競争入札（総合評価落札方式）（事後審査型）〕

〔耕地課-24-0003 四ヶ村堰地区 四ヶ村堰床止工改修工事その1〕

〈工事概要〉

床止工 L=20m、床止補修工 一式

〈予定価格〉

予定価格 126,423,000円（消費税含む）

〈入札参加資格〉

- ・本店所在地 県内
- ・競争入札参加資格 土木工事業 A
- ・企業の施工実績 請負金額6千万円以上の河川・砂防工事又は農業農村整備工事。ただし元請として請負い平成21年4月1日から入札参加資格申請締切日まで完成している工事。なお、共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものとし、企業体の施工実績を各企業の施工実績として扱う。
- ・配置予定技術者の資格 監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を保有する一級土木施工管理技士又は同等以上の資格を有する者

〈質疑応答〉

Q) 入札前に業者が辞退した理由は。

A) 下請け業者との調整がつかず、施工体制が整わないため、とのことだった。

Q) 審査整理表上の資格有り・無しの別に記載がないのは、辞退したからか。

A) そうです。審査にいたっていないため、記載していない。

Q) 平面図上で未着色の部分はまた事業として発注するのか。

A) 今回の工事内容と工事可能な渇水期間を考えると半分に分けざるを得ない。また、濡筋(みおずじ)を変更する場合、この位置で区切って発注することが最も効率的と考えた。

2 〔一般競争入札（総合評価落札方式）（事後審査型）〕

〔中北農務事務所 24-0044 八田西部地区 2工区区画整理舗装工事その2〕

〈工事概要〉

舗装工 延長L=653m 幅員W=2.0～4.0m

〈予定価格〉

12,947,000円（消費税含む）

〈入札参加資格〉

- ・本店所在地 県内に本店を有する者又は県内にアスファルトプラントを保有する者
- ・競争入札参加資格 舗装工事業 A又はB

- ・企業の施工実績 元請けとして請け負い、平成21年4月1日から入札参加資格申請締切日までに完成している工事で請負金額5百万円以上の山梨県、国機関及び県内市町村発注の道路のアスファルト舗装工事。なお、共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものとし、企業体の施工実績を各企業の施工実績として扱う。
- ・配置予定技術者の資格 なし

〈質疑応答〉

Q) 区画整理とはどのような事業なのか。農業用の区画整理ということか。

A) 一般的には圃場整備といいますが、畑や田んぼの区画をきれいにするもの。その中に農道の舗装工事も含まれる。

Q) 応札可能業者327者のうち所在地が南アルプス市の業者は何社あるか。

A) Aランクが4社、Bランクが13社の合計17社です。

Q) これだけ業者があつて2社しか応札してこない理由がわかるか。

A) 一般的には技術者が少ないということが考えられる。また、今回の現場に関しては狭さが要因となつて応札者が少なかったのでは。

Q) 整理表を見る限りはそれなりに競争入札が機能しているように見える。簡単にはいかないとは思いますが、今後は応札者数をもう少し増やしていくことが望ましい。

A) はい。

Q) 総合評価の調書をみると、落札業者は近隣工事会社実績の点数が高いように見えるが、地域での仕事が多い業者なのか。

A) はい。令和6年度は全体で5本落札しており、信頼のおける会社である。

Q) 平面図上の赤色が今回対象とのことだが、右の黒い部分は整備済みなのか。

A) 右側は今回工事と同時期に別工事で発注している。

Q) 承知した。

3 〔一般競争入札（事後審査型）〕

〔流域下水道事務所-24-0022 釜無川流域下水道富士川2号幹線管路移設工事（余フ）〕

〈工事概要〉

管布設工（铸铁管） L＝106.1m、既設管撤去工（铸铁管） L＝64.5m

〈予定価格〉

16,302,000円（消費税含む）

〈入札参加資格〉

- ・本店所在地 峡南建設事務所管内（身延支所管内は除く）
- ・競争入札参加資格 土木工事業 C
- ・企業の施工実績 4百万円以上の土木一式工事。ただし、元請として請負い平成21年4月1日から入札参加資格までに完成している工事。なお、共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものとし、企業体の施工実績を各企業の施工実績として扱う。
- ・配置予定技術者の資格 なし

〈質疑応答〉

Q) 審査整理票をみると総合評価値は大きく変わらない。入札の価格が反映されて落札者が決定したということか。

A) そうです。

4 〔一般競争入札（総合評価落札方式）（事後審査型）〕

〔道路管理課-24-0002 （主） 韮崎南アルプス中央線 豊積橋補修補強工事（一部債務）（余フ）〕

〈工事概要〉

支承取替工 N=12基、ひび割れ補修工 L=7.5m、落橋防止装置工 N=3組、
伸縮装置取替工 L=13.0m（N=2基）

〈予定価格〉

261,525,000円（消費税含む）

〈入札参加資格〉

- | | |
|-------------|--|
| ・本店所在地 | 県内 |
| ・競争入札参加資格 | 土木工事業 A |
| ・企業の施工実績 | 請負金額1億円以上の道路工事。ただし、元請として請負い平成21年4月1日から入札参加資格締切日までに完成している工事。なお、共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものとし、企業体の施工実績を各企業の施工実績として扱う |
| ・配置予定技術者の資格 | 監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を保有する一級土木施工管理技士又は同等以上の資格を有する者 |

〈質疑応答〉

Q) ひび割れの補修方法は。

A) ひび割れのところに注射器のようなものでエポキシ樹脂を注入する、ひび割れ注入工という方法で補修する。時間をかけてゆっくり注入しなければならない。場所によっては注入器を数十個とりつけるところもある。

Q) 現在、橋の点検をした上で補修が必要だが工事待ちをしている橋はあるのか。

A) 点検によって判定を4つのランクにわけており、Ⅳ判定はすぐにでも直さなければならない、場合によっては通行止めにならなければならないというもの。これは県が管理する橋の中にはない。その次がⅢ判定である。これは5年ごとの次の点検までに速やかに補修が必要というもの。Ⅱ判定は予防保全の観点からいずれ補修が必要というもの。今回の豊積橋はⅡ判定であるが、緊急輸送道路であり、補強も必要な橋などでは実施しているところ。Ⅲ判定についてはだいたい5年以内に補修に着手できるようなサイクルでまわっているので順番待ちで危ないというところはない。

Q) 他県と比較してもサイクルがよいほうなのでは。

A) そうだと思います。

Q) 応札可能業者は85者、応札者は2者ということだが、この工事の場合は工期が長期にわたることになると思うので、体力のある業者ではないと難しいのではないか。

A) 高度な技術を要したり、河川内での制約があったりという工事であるため、一定の体力と技術力が

ある業者でないと難しいと思う。

Q) 審査整理表上の総合評定値と総合評価の評価調書は関係ないのか。

A) 総合評定値は業者のランク付けをするものであり、落札者決定に係わる評価に直接関係あるものではない。

5 [一般競争入札 (総合評価落札方式) (事後審査型)]

[都市計画課-24-0010 小瀬スポーツ公園 公園施設改修工事 (余フ)]

〈工事概要〉

テニス場人工芝改修工 A=5630m²、テニス場内配水管改修工 L=371m

〈予定価格〉

1 4 7, 7 6 3, 0 0 0 円 (消費税含む)

〈入札参加資格〉

- ・本店所在地 県内
- ・競争入札参加資格 土木一式 A
- ・企業の施工実績 請負金額 7 千万円以上の造園工事。ただし、元請として請負い平成 2 1 年 4 月 1 日から入札参加締切日までに完成している工事。なお、共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 2 0 % 以上の場合のものとし、企業体の施工実績を各企業の施工実績として扱う。
- ・配置予定技術者の資格 監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を保有する一級土木施工管理技士又は同等以上の資格を有する者

〈質疑応答〉

Q) 平面図上の前回工事箇所の施工は今回と同じ業者がしたものか。

A) そうです。

Q) 前回も応札は 2 者だったのか。

A) そうです。ただ、落札業者でないほうの応札業者は異なる。違う会社に参加してきた。

6 [一般競争入札 (事後審査型)]

[笛吹発管理-24-0008 柚ノ木発電所外 照明設備 LED 化工事]

〈工事概要〉

・発電所照明設備 LED 化工事

広瀬発電所照明設備取替	3 2 台、天科発電所照明設備取替	5 4 台
下釜口発電所照明設備取替	1 1 台、柚ノ木発電所照明器具取替	3 8 台
藤本発電所照明設備取替	2 0 台、鼓川発電所照明設備取替	5 台
小屋敷第一発電所照明設備取替	1 3 台、小屋敷第二発電所照明設備取替	1 1 台
琴川第三発電所照明設備取替	9 台、その他照明設備取替	5 台

〈予定価格〉

2 7, 0 7 1, 0 0 0 円 (消費税含む)

〈入札参加資格〉

- ・本店所在地 県内
- ・競争入札参加資格 電気工事業 A又はB
- ・企業の施工実績 請負金額1千万円以上の電気工事。ただし、元請として請負い平成21年4月1日から入札参加資格締切日までに完成している工事。なお、共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものとし、企業体の施工実績を各企業の施工実績として扱う。
- ・配置予定技術者の資格 なし

〈質疑応答〉

Q) 落札業者はこのような電気工事をよく行う業者か。

A) 一般的な電気工事を行うし、発電施設についての工事についても行っている。

Q) 入札価格は低くなっており、比較的評価点の高い業者が参加しているようだが。

A) 落札率は89.86%というかなり低い価格になるが、各業者が調達先をかなり選定して細かく精査した結果であると思う。主任技術者や手持ち工事の状況、あと今回の落札業者については近隣の業者なので、工事箇所が広範囲にわたっていても、これを踏まえての価格だと思われる。

Q) 照明をかえるとき、既存の照明器具で穴の位置など天井にも絡んでくる場合については、そのような部分も工事金額にはいっているのか。

A) 今回の場合は、照明設備の器具は同等品を使うのでほとんど器具の取り替えのみである。

Q) もし、天井など他の部分に関係してしまった場合はその分は増額できるのか。

A) 増額できる。また、今回の場合は基本的にはほとんどが露出型なので、外しても天井のボードには影響しないというものが付いている。

7 [通常指名競争入札]

[深城ダム管-24-0004 深城ダム事務所照明設備LED化工事その1]

〈工事概要〉

照明設備更新 一式

管理事務所2階及び屋上灯具 89台

管理事務所外トイレ、小金沢公園トイレ灯具 20台

〈予定価格〉

6,479,000円(消費税含む)

〈指名業者の選定理由〉

電気工事のB又はCの等級区分で、業者状態が正常で納税状況が完納の業者は県内で87者である。

1. 87者のうち本店所在地が富士・東部建設事務所管内及び峡東建設事務所管内である23者を選定
2. この23者のうち電気工事の有資格者が2名以上在籍する20者を選定
3. 最後に施工能力のある業者を選定するため総合数値の高い5者を選定した。

〈質疑応答〉

Q) 業者が辞退した理由はわかるか。

A) 聞き取りはしていないが、すでに動いている現場との兼ね合いによって辞退したという可能性がある。

Q) 最低制限価格未満ということはいくらでいれたのか。

A) 添付した入札結果のとおり、最も低い価格で入札した業者の金額が最低制限価格を下回っている。

Q) 最低制限価格は事前には公表されないのか。

A) 事前に公表されない。

Q) 絞り込み過程説明資料の総合数値はどのように入札結果に関わるか。

A) この総合数値というのは、業者のランク付けに関わるもので入札結果には直接関係あるものではない。

《全体を通しての意見》

・なし

以上